

## 行事報告 『クラス発表会』

新園舎で初めての発表会を、そら組（5歳児）保育室で、今回はほし組（4歳児）とそら組（5歳児）のクラスの発表会を完全入れ替え制で行いました。

新型コロナウイルス対策へのご理解・ご協力と温かいご声援をありがとうございました。

そら組



歌でつなぐ『スイミー』の物語を。また合唱では素敵な歌声を届けました。

ほし組  
(れんげグループ)



日頃クラスで楽しんでいるあそびを取り入れた『パンどろぼう』の話やうたと合奏でした。

『北風と太陽』を身体全体で表現しました。合奏と合唱も元気一杯でした。

※新型コロナの感染状況で中止等になることもあります

### 1月の予定

12日(水) もちつき  
14日(金) 誕生会  
18・19日 保育園公開  
26日(水) 避難訓練

### 2月の予定

3日(木) 誕生会  
5日(土) クラス発表会  
(にじ組・つき組)  
15日(火) 避難訓練

・1/14(金)の誕生会でお飾りを囃して、1年間の無病息災を祈願します。1/11(火)～13(木)の期間で集めますので、お飾りを保育園で囃される方は、検診台横に置いてある段ボールに入れてください。

※お飾りは必ず、家でワイヤーなど外した状態でご持参ください。

ほし組  
(たんぽぽグループ)



## あすなろ オリンピック ～今月のベストショット～

どんぐりどうど

だるまさんがころんだ

気持ちいいなあ～(柚子湯)

ゆき組

つき組

にじ組



縄跳びに挑戦!

ほし組(たんぽぽ)

喜んでくれるといいな～

給食室



# あすなろっこ 495号

令和4年1月4日発行

社会福祉法人岡山こども協会 あすなろ保育園

〒709-0802

岡山県赤磐市桜が丘西3-14-19

TEL (086) 955-5665



QRコードもご利用ください。

<https://asunaro.okayamakodomokyoukai.jp>

検索

### 『工事とともに』

一歳児クラスのこどもたちは工事現場の重機に興味を持ち「ガーガー(ショベルカー)いた」と指で指して保育者に知らせています。重機の迫力ある動きに驚きながらも外あそびやテラスでの散歩では魅入ったようにじっとりと見ていました。

ある日、室内あそびの玩具を片づける時に玩具を片手で持ったまま上げて玩具入れにしまう子がいました。初めは『何しているのかな?』と思いましたが、その子のつぶやきを耳にすると「ガーガー」と言っていました。工事現場を思い出し、ショベルカーが物を運ぶ真似をしていたのです。またある時は、全身を使ってまねっこあそびをするくらい新園舎の工事はこどもたちにとって日常の一部になっていることがわかりました。

私たち大人は、とすれば工事について騒音や埃などマイナスイメージを持ちやすいですが、こどもたちにとっては完成してしまうと重機を見る機会が減り、少し寂しい気持ちになるかもしれません。完成の時までこどもたちと工事現場を最後まで見届けたいと思います。

ゆき組 絹田有梨

## つぶやきコーナー

4歳児 ほし組(たんぽぽグループ)



寒さもう少し厳しくない、本格的な冬の訪れが感じられるこの頃…。  
(ちょっとマスクをずして)  
Aさん「(フーッと息を吐く姿をしながら)先生、見て!」  
Bさん「白い雪がハァーって出てくるよ」  
Aさん「私たち、雪の魔法使いになったんよ」  
こどもたちの可愛い発想にほっこりした保育者です。



## 生活 はな組

自立心



### —こどもの姿—

衣服の着脱を保育者と一緒に行なっています。「外、行こうか」と誘うと、自分で靴下を持ち、保育者が「ここを持って」「こうしたらできるよ」などと知らせることで、足を入れようとする姿が増えました。

また、上着を着る際も自分でチャックをあげてみようとする姿が増えました。

### —保育者の思い—

こどもが何に興味を持ち、やってみたいのかをいち早く気づけるようにし、一つずつ“一緒にやってみる”から始め、言葉を添えながらやり方を伝えていきます。

## あそび ほし組(わんげ)

豊かな感性と表現



### —こどもの姿—

発表会に向けての活動の中で、太陽と風をいろいろな方法で表現できるよう、新聞紙やバンダナで風を起こしてみたり、外で太陽の温かさや眩しさを感じたり、身体を動かしたりしました。「風の力はすごい」「太陽ってほかほかするね」と実際に感じることで“表現”や“なりきりあそび”に興味をもつようになりました。

### —保育者の思い—

あそびを通して自然の力に興味を持ったり、あたたかい気持ちの大切さに気づいたりできるようにしました。こども同士で「今の気持ちはちょっと冷たかった」「あたたかい気持ちだいいよ」などのやりとりが見られるようになり、嬉しいです。

## 食事 そら組

健康な心と身体

言葉による伝え合い



### —こどもの姿—

「ご飯が左でお汁が右よ」と配膳の位置を伝えたり、苦手な食材を食べた子に「おいしいじゃろ?」「すごい、食べられたな」と言ったりこども同士で声をかけ合う姿が食事の場面でありまます。まるで、ちいさな保育者かのように友だちに声をかけるこどもたちです。

### —保育者の思い—

食事時間は生きるうえで欠かせないことです。同じ食事をするなら楽しく食事をしたいと思っています。その中で食事のマナーを身に付けたり、苦手な食材も食べてみたり。大人に言われてするのではなく、こどもたち自身が気が付いて声をかけ合う姿、大切にしたいです。

※ ←この部分には、幼児期の終わりまでに育って欲しい10の姿を載せています。

10の姿とは…①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現 です。

## 工事現場の今

～新園舎ができるまでの道のり～

2期工事中新園舎の外観が見えるようになりました。玄関付近から中の様子も見ることができ、内装工事でもどんな工程で進んでいくのか楽しみです。

2期工事部分は1階建てで、玄関、ホール、子育て支援センターなどができる予定です。



## コロナ禍でも楽しめる

### 牛乳パックで積み上げチャレンジ!

・牛乳パックを横(底に平行)に切る

大きさや切り方(形)を変えても面白いです。



お家でできる「こんなあそび」

あらかじめ、絵を描いた画用紙を牛乳パックの周りに貼っておき、切ると、パズルに変身! 積み上げる順番を考えながら遊ぶのも楽しいです。

## 意外と知らない



ある日の後期食のメニューです。

保育園の裏側

あすなろ保育園の離乳食は、担任と給食職員がこどもの食べている様子を共有し、連携して献立を立てています。

その中で、実際の“こどもの様子”や“こういう経験もしてほしい(いろいろな食材に触れてほしいなど)”という思いなどを踏まえながら考えています。咀嚼、食べ方などを見ながら、いろいろな形態(サイコロ米・スティック米、サイズ感)を取り入れたら、調理方法を変えたいといった工夫をしています。